



学校教育目標

「蛍」の子 (ひかり かがやく子)

- (1) 自分の良さを自覚し、生活の中で良さを発揮している姿
 - (2) 周りの人の良さや思いを大事にし、あたたかな心で他者や集団のために動いている姿
 - (3) より良い自分や集団をめざし、目的や目標の達成に向けて、当事者意識をもって、自ら判断し、粘り強く、積極的に努力したり協働したりしている姿
- <必要な資質 = 育てたい資質>

『蛍雪の力』

表現力
(的確さと柔軟さ)

自己解決力
(行動と計画性)

耐力
(強さとしなやかさ)

感性・思いやり (気づくことと感ずること)



国 生きる力
主体的対話的深い学び
探求的な学び
持続可能な社会の創り手
カリキュラム・マネジメント

県 未来を切り拓く人材の育成と 社会を生き抜く力を育む教育の実現

市 『豊かな学びで歩み続ける人づくり』

学舎 <目標>
『地域に誇れる 地域が誇れる 菊西学舎の子』
<めざす子ども像>
学び合う子

- <堀之内小の子供たち>
- 素直で正直
 - 優しく、人懐っこく、真面目。
 - エネルギー・パワー
 - 友達のことを心配したり、手を貸してあげたりする。
 - 良いことは素直に真似をする。
 - 想像力豊か。
・自信がなく、自ら考え、動くことが苦手。
・我慢。苦しいことに向かっている気持ち。
・自分の気持ちや思いを表現すること。

重点目標

自分からひかる 人のためにひかる みんなとひかる

まなび育て部 / 研修部

蛍カード 蛍の里掲示板

こころ育て部

【子ども像】 自分のために 自分で考えて 決めて 学び続ける子、自分からひかる学び

- 自分のために、自分で計画を立てて、自己調整をしながら学び続ける「**ひかり学習**」
- 自分のよさに気づき、伸ばすために、今の自分やなりたい自分について考える「**キャリアパスポート**」
- 感性を育む**読書活動**

【研修テーマ】「自分のために、自分で考え、決めて、学び続ける子」を育てる授業づくり
～子どもが自ら『学びの実感』を味わえる授業～

【子ども像】 よさを磨き合う子

- 自己有用感と他者貢献の心を育み、よさを見つけ広げる「**ペア清掃**」
- 上級生から下級生へ教え、伝えていく『表現活動』、気持ちを揃えて取り組む集団作りを意識した**運動会**
- よりよい学校を目指し、児童の思いや発想を生かした話し合いを進める**児童会活動**
- 児童の自由な発想と創意工夫をこらした係や委員会における**自主的活動**の推進
- 自分たちの学級をよりよくしていくために、話し合いを通して合意形成・意思決定していく**学級会**

教務・事務部

【目標】「3つの姿」を実現させるための環境作りと時間の確保

朝読書時間の確保/業間時間の確保/教科担任制/提案資料の電子化(ペーパーレス)/会計システムの管理と支援

【ひかり1】
みんなと
創り上げよう
<運動会>

【ひかり2】
自分から つくろう
<はばたき発表会1>
<自学オリンピック>

【ひかり3】
人のために 動こう
<ペア掃除>
<はばたき発表会2>

【ひかり4】
「良さ」と成長を確かめ、
次の行動に移そう
<キャリアPP・蛍カード>

学校経営目標

堀之内小でよかったと誰もが実感できる学校づくり(児童が、保護者が、地域が、職員が)

安全・安心

- (ア)人権尊重、インクルーシブ教育の精神の浸透
- (イ)安全教育の推進
- (ウ)危機管理体制と意識の向上
- (エ)情報共有体制の強化
- (オ)相談体制の強化、情報発信

活力と快適さ

- (ア)「三方良し」の精神の浸透
- (イ)教職員と家族の幸せを大事
- (ウ)チャレンジできる風土づくり
- (エ)キャリアステージを考慮した配置
- (オ)「学舎」での取組、雑務軽減
- (カ)適切・計画的な予算運用

教育の質の向上

- (ア)新学習指導要領、指導と評価の一体化
- (イ)「自ら」の場面づくり
- (ウ)自分からやる家庭学習
- (エ)上級生から下級生への伝達
- (オ)研究校への視察と還元